

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	心臓超音波検査の左心房機能評価:解析ソフトウェアを用いた測定手法の違いによる再現性の検討		
1.研究の目的と方法	心臓機能を評価する代表的な検査としては心臓超音波検査(心エコー)があげられます。評価には左心室駆出率などの多くの指標をしますが、比較的新しい指標として左心房のストレイン(Left atrium strain: LA strain)と呼ばれるものがあります。LA strain計測には心エコー機器メーカーが提供するソフトウェアを使いますが、そのソフトウェアを用いた測定値の再現性や測定手法の違いによる測定値の再現性については十分に研究されておられません。そこで本研究では、カルテの情報(疾患名、性別、年齢、身長体重、手術名、治療内容、画像検査(心臓超音波検査))を収集し、ソフトウェアを用いた測定手法の違いによる測定値の再現性について評価・検討を行います。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	葛飾医療センター中央検査部にて2024年3月1日～2024年3月22日までの期間に心臓超音波検査を受けた方。ただし、ペースメーカー植込、不整脈(心房細動、心房性期外収縮、心室性期外収縮)、心拍数50回/分未満もしくは100回/分以上、左室駆出率低下の方は除く。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	疾患名、性別、年齢、身長体重、手術名、治療内容、画像検査(心臓超音波検査)	
	(4)情報の取得の方法	過去の通常診療時に実施した検査データと診療データを利用します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の 研究責任者 または研究代表者	研究機関名	葛飾医療センター 中央検査部
		氏名	宮坂 政紀
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤 千弥	
	(3)当施設の 試料・情報の管理責任者	葛飾医療センター 中央検査部 大竹 美智子	
(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日: 2025年5月頃～
【問い合わせ先】	機関名: 東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 研究責任者: 中央検査部 診療部長 宮坂 政紀(みやさか まさき) 窓口担当者: 臨床検査技師 技師長 歳川 伸一(さいかわ しんいち) 電話番号: 03-3603-2111(内線 5255) 対応時間: 平日 09:00 ~ 17:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。